

2024年度包装懇話会入会のご案内

(公社)日本包装技術協会では、包装に関心を持たれる方々の包装技術の相互研鑽、情報交流・会員同志のコミュニケーションをより一層深める活動の一環として、「輸送包装」「食品流通・包装」「医薬品包装」「パッケージデザイン」の4部門の懇話会を設置しており、各懇話会は年間を通して講演会・見学会を開催しております。

この懇話会の特長は、会員の中から選出された幹事によって企画・運営を行い、会員や一般の方々にかかわらず、生きた情報交換・交流の機会として好評を頂いております。

昨年度は、各懇話会とも対面及びWebのハイブリッド開催となり、部分的ながら会員間及び講師との交流ができるようになりました。本年度も懇話会ごとに開催方法を決めて参りますので、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。新年度に当たり各懇話会は、会員の皆様のご意見、要望を参考に新鮮で魅力のある会を創出して参ります。是非この機会に入会下さいますようご案内申し上げます。

1. 輸送包装懇話会

☆開催予定：6/28, 9/20, 11/8, 2/7

食品や衣料品、医薬品など、機械製品に限らず、もの造りビジネスに共通・不可欠な「輸送」と、その「包装」に関わる方々のための懇話会です。毎回特集を組み、昨年度は①JIS Z 0200の改訂として、「JIS Z 0200改訂のポイント」,「改訂JIS Z 0200を用いた国内宅配貨物の包装貨物試験方法」②インターパックの状況及び物流2024年問題として、「ドイツにおける陳列販売方法」,「2024年問題への取り組みと課題」③2024年問題の課題となっている『ラスト1マイル』問題として、「JR東日本、新幹線荷物輸送の取り組み」,「物流分野におけるドローン活用の可能性」④見学会として「(株)JALカーゴサービス様の成田空港上屋の見学」を行いました。これらのうち講演はハイブリッド形式によって会員各位に配信し、情報共有をはかりました。

担当事務局：輸送包装研究室 金子武弘 mail：kaneko@jpi.or.jp

2. 食品流通・包装懇話会

☆開催予定：7/4, 9/27, 12/5, 2/6

食品(加工含む)・飲料メーカー、紙・プラスチック・缶・ガラスなど包材メーカー、包装機械、印刷、商社など食品包装に関わる方々の懇話会です。昨年度の講演テーマは「サステナブル社会への貢献を目指した花王の取り組み」「樹脂組成割合に基づく家庭系プラスチックの排出実態」「マイクロ波・高周波解凍のシミュレーション技術」「青果物用鮮度保持フィルム『P-プラス』の開発、活用事例について」「ビール製造時の副産物(搾り粕)を活用した化粧品パッケージの開発」「(株)レゾナックにおける廃プラスチックのケミカルリサイクル」「JR貨物株式会社の東京貨物ターミナル駅見学」でした。これらの講演はWebで会員各位に配信し、情報共有をはかりました。

担当事務局：包装システム研究室 平野晃 mail：hirano@jpi.or.jp

3. 医薬品包装懇話会

☆開催予定：6/21, 9/19, 11/25, 2/13

医薬品メーカー、包材コンバーター、機械関連メーカーの約110名が所属する懇話会で、薬機法対応を中心に安心・安全について情報交流、相互研鑽しています。昨年度はハイブリッド開催で、製薬業界の地球温暖化対策(低炭素社会実行計画及びカーボンニュートラル行動計画の取り組み)、PTPにおける環境対応への取り組み、医薬品の直接の容器等の表示について、医薬品用一次包装容器が指すもの、「おくすりシートリサイクルプログラム」について、人間工学の視点からの医薬品包装の使用性と安全性について、バイオマス原料を用いたPTPシートの実用化、医薬品も含めた環境対応のラベル素材開発を講演テーマとし情報共有を図りました。

担当事務局：生活者包装研究室 神谷文敏 mail：kantani@jpi.or.jp

4. パッケージデザイン懇話会

☆開催予定：5/21, 8/30, 11/26, 2/26

パッケージデザイナー、包材メーカー・消費財メーカーのマーケットター、企画・開発技術者と幅広い分野の方々が参加している懇話会です。それぞれ異なる立場や視点で「パッケージデザイン」を捉え、情報交換・交流をすることで多くの気づきや学びが得られます。昨年度は、全ての回をハイブリッド開催とし、「AIやデザイン思考でパッケージデザインはどう変わるか」,「サステナブルな容器包装への試行錯誤」,「総合容器メーカーのインハウスデザイナーからの視点：大和製罐の“内×外”の取組み」,「クライアントや印刷加工会社とのセッションから生まれるパッケージデザイン」をテーマに、4回の講演と講師を囲んでの懇親会を実施しました。詳細は当協会ホームページをご覧ください。

担当事務局：包装材料研究室 井出安彦 mail：ide@jpi.or.jp

《開催日》各懇話会：年4回 ☆開催予定を参照して下さい。

《運営方法》

1. 会員の中から幹事を数名互選し、幹事会で年間活動計画を策定し、各例会の企画、運営にあたります。
2. 会員には『各懇話会ニュース』を年4回発行し、各例会の開催をお知らせします。

《懇話会入会資格・年会費》

1. (公社)日本包装技術協会の会員(法人、個人)の方々が対象となります。
 - *一般の方((公社)日本包装技術協会の会員以外)は、懇話会入会はできませんが、下記の「懇話会参加費」を懇話会開催ごとに納めれば参加はできます。
2. 会員(法人、個人)の年会費は1懇話会ごとに税込み11,000円(1名)です。
 - *年度初めに請求書を発行いたします。

《懇話会参加費》

1. 懇話会会員：会員(入会申込者又は、その代理人)は無料(1名/1口)。
ただし、2人目以上は、有料(3,000円/1回/1人/税込み)です。
2. JPI会員会社の方及び一般の方：有料(5,000円/1回/1人/税込み)です。

《入会申込み方法》

下記の「包装懇話会入会申込書」に必要事項を記入の上、FAX(03-3543-8970)、または担当事務局へメールにて必要事項を記載の上、お申込み下さい。

《問合せ先》

(公社)日本包装技術協会 包装技術研究所 各懇話会事務局あて

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階 Tel 03-3543-9351 Fax 03-3543-8970

包装技術研究所行き

(FAX 03-3543-8970)

包装懇話会入会申込書

申込日 2024年 月 日

入会する懇話会(○印)	1. 輸送包装懇話会	2. 食品流通・包装懇話会
	3. 医薬品包装懇話会	4. パッケージデザイン懇話会
会社名		
所在地	〒	
所属・役職		
申込者氏名		
電話	FAX	
E-mail		